

北陸地方建設事業推進協議会 令和3年度「建設技術報告会」開催のご案内

令和3年度「建設技術報告会」は、北陸地方における建設事業の円滑な推進を図るため、官公庁及び民間の建設会社において、新たに研究開発された新技術、新工法等を報告することにより、研究開発技術の普及を図ることを目的に開催するものです。

本報告会は平成7年度から開催され、今回で26回目となりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止を受け昨年度に続き、オンデマンド配信による開催となります。

なお、本報告会はCPDS認定プログラム（インターネット学習）対象です。また、CPDについては、受講証明書（WEB講習）を発行します。

多数のご参加をお待ちしております。

1. 開催期間

令和4年1月12日（水）～ 1月25日（火）【土日を除く10日間】

2. 開催形式・聴講募集定員

■開催形式

オンデマンド配信

■聴講募集定員

2,000名

3. 主催

北陸地方建設事業推進協議会 令和3年度「建設技術報告会」実行委員会

- ・北陸地方整備局/新潟県/富山県/石川県/新潟市/東日本高速道路(株)新潟支社
- ・中日本高速道路(株)金沢支社/(一社)日本建設業連合会北陸支部
- ・(一社)日本道路建設業協会北陸支部/(一社)新潟県建設業協会/(一社)富山県建設業協会
- ・(一社)石川県建設業協会/(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部
- ・(一社)日本建設機械施工協会北陸支部/(一社)北陸土木コンクリート製品技術協会
- ・(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部/北陸PC防雪技術協会
- ・(一社)新潟県融雪技術協会/(一財)新潟県建設技術センター/北陸地質調査業協会
- ・(一社)日本埋立浚渫協会北陸支部/(一社)北陸地域づくり協会
- ・(一社)日本橋梁建設協会北陸事務所

4. 報告技術

下記の6テーマにそって、**22技術（論文のみ1技術）**の報告を行います。

①i-constructionによる生産性向上、インフラ分野のDX

（ICT施工、BIM/CIM、コスト縮減、省力化、情報化に関する新技術、
従来技術との新たな組合せ等）

②社会資本の的確な維持管理・更新

（維持管理、長寿命化、更新に関する新技術等）

③雪に強い地域づくり

（克雪対策、冬期道路交通の安全確保・安全性に関する新技術等）

④自然災害からの安全確保

（危機管理、土石流などの防災に関する新技術等）

⑤環境の保全と創造

（建設副産物、リサイクル、脱炭素社会実現に向けた省エネルギー、再生可能エネルギーに関する新技術等）

⑥その他

(上記①～⑤のテーマに属さない新技術 等)

■開催プログラムおよび報文集

北陸技術事務所HP、令和3年度建設技術報告会オンデマンド配信サイトに掲載

- ・北陸技術事務所HP <http://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/mijika/tecbox/936/>
- ・オンデマンド配信サイト <https://kensetsu-houkokukai.info>

5. 聴講料

無 料

6. 聴講申込

令和3年度建設技術報告会オンデマンド配信サイトより、必要事項を記入のうえ、申込をお願いします。

7. 聴講申込期間

令和3年12月2日(木) ～ 令和4年1月11日(火)

8. CPD および CPDS

本報告会は、(一社)全国土木施工管理技士連合会の継続学習制度(CPDS)認定プログラム対象です。また、(一社)建設コンサルタンツ協会CPD(継続教育)は、受講証明書を発行します。

なお、CPDおよびCPDSの受講証明書は、本報告会の全プログラムを聴講完了後に申請・発行が可能となります。

CPDS：5ユニット CPD：4.58時間

9. 問い合わせ先

北陸地方建設事業推進協議会 令和3年度「建設技術報告会」実行委員会事務局

(国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所内
担当：技術情報管理官(新技術)， 施工調査・技術活用課 技術活用係)

〒950-1101 新潟県新潟市西区山田2310番地5

TEL：025-231-1281(代表) FAX：025-231-1283

E-mail：hokugi-info@hrr.mlit.go.jp